

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
96	拓殖大学	初級スペイン語① I	池田 朋洋 外国語学部 助教	1	前期	月	13	15:45～17:30	拓殖大学 八王子国際キャンパス	5

【授業の目的及び到達目標】

場面に応じたコミュニケーション力，スペイン語運用能力を身につけることを目的としています。①で文法の基礎を学び，②は応用として主に口頭練習の活動を行い，映像を通して文化についても学びます。

【授業内容】

1. 前期授業の概要と導入 Lección 1 (1)
目標：スペイン語で挨拶しよう！
アルファベット，発音（母音・子音・音節分け・アクセントについての学習）
2. Lección 1 (2)
目標：スペイン語で挨拶しよう！
音節分けやアクセントの規則に注意しながらスペイン語の発音に慣れる，聞き取りや発音
3. Lección 2 (1)
目標：依頼や注文の簡単な表現ができる
文法：名詞の性（男性・女性），数（単数・複数） / 定冠詞・不定冠詞，主格人称代名詞，所有形容詞
4. Lección 2 (2)
目標：依頼や注文の簡単な表現ができる
文法：名詞の性（男性・女性），数（単数・複数） / 定冠詞・不定冠詞，主格人称代名詞，所有形容詞
5. Lección 3 (1)
目標：タクシーで行き先を伝えることができる
文法：形容詞，動詞 ser の直説法現在の活用と用法，否定文と疑問文
6. Lección 3 (2)
目標：タクシーで行き先を伝えることができる
文法：形容詞，動詞 ser の直説法現在の活用と用法，否定文と疑問文
7. Lección 4 (1)
目標：ある特定の場所について尋ねることができる
文法：動詞 estar 直説法現在の活用と用法，前置詞，指示形容詞，指示代名詞
8. Lección 4 (2)
目標：ある特定の場所について尋ねることができる
文法：動詞 estar 直説法現在の活用と用法，前置詞，指示形容詞，指示代名詞
9. Lección 5 (1)
目標：人や物の存在や所在，状態や性質を表すことができる
文法：存在を表す hay, ser と estar の使い分け，数・時刻・日付
10. Lección 5 (2)
目標：人や物の存在や所在，状態や性質を表すことができる
文法：存在を表す hay, ser と estar の使い分け，数・時刻・日付
11. Lección 6 (1)
目標：現在のこと，習慣的な行為を表すことができる
文法：規則活用する一般動詞の活用と用法
12. Lección 6 (2)
目標：現在のこと，習慣的な行為を表すことができる
文法：規則活用する一般動詞の活用と用法
13. 試験とまとめ
学期試験及びフィードバックとしての解説

※拓殖大学の授業時間は、1 時限 105 分となっています。

【授業の方法】

テキストに沿って進めます。進め方・内容の詳細は初回の授業で担当教員より直接説明があります。授業は、他者とコミュニケーションをとるための訓練の場として捉え、積極的に参加し授業を活用してください。

【予習・復習】

予習は、教科書を各課ごとに読んで、学習項目を把握してきてください。復習は、スペイン語の文章を音読し、新出単語とキーセンテンスを暗記したうえでそれらを応用で使えるように練習してください。

【成績評価方法】

担当教員の評価 60%・Blackboard の課題 Vamos10%・共通テスト 30%・予習や復習、授業に積極的に取り組む姿勢を高く評価し、課題、独自のテストの評価も含めて総合した成績を出します。

【参考書、教材等】

教科書：『Español con TOMATE 五感でめぐるスペイン語』朝日出版社 ISBN978-4-255-55072-5 C1087

参考書：開講時に指示

辞書：『ポケットプログレッシブ 西和・和西辞典』小学館

※指定教科書の購入が必須となります。

※ この授業は、4/17（月）が初回です。